

IR(Institutional Research)活動内容・計画

定型的・定常的なデータのモニタリング

<定型的なデータや指標を定点観測のうえ、改善・質的向上に資する情報を提供する。>

各種学生調査の実施

⇒単なる数値の提供ではなく、改善・質的向上に資する情報として提供。

これまでの取り組み内容

他データベースとの接続・パネル分析が可能な記名式調査の実施。

調査報告書に学内外の動向に応じたテーマ設定と統計手法を用いた分析<分析編>を追加。

学部執行部に対する学部別レポートの提供と個別説明会の開催。

学内者向けWEBサイト(IRシステム)の運用

⇒エビデンス・ベースでの自己点検・評価活動を支援。

これまでの取り組み内容

大学内の散在データの集約と可視化。

各種分析結果を成績・学生支援・入試・研究・グローバルの 카테고리別で掲載。

公開情報を用いた彼我比較

⇒BIツールの機能(ダッシュボード)を利用して他大学と比較した情報を提供。

戦略的・課題思考の分析

<各組織が直面する課題や戦略策定、意思決定のための調査・分析を実施する。>

Institutional Research(IR)企画運営委員会の下に作業プロジェクトを設置

⇒一方通行型ではなく、各組織の課題意識にコミットした双方向型の活動。

これまでの取り組み内容

キャリアセンターとの活動を通じた、正課・正課外教育の学習成果等の測定と可視化。

学生センターとの活動を通じた、正課・正課外教育の学習成果等の測定と可視化。

ニーズベースでの分析と活動支援

これまでの取り組み内容

成績優秀者他学部科目履修制度の履修行動分析。

FD推進センターによる学習成果の測定と可視化の支援。

教育開発・学習支援センターによるコロナ禍におけるオンライン授業に関する学生調査の支援。

教育開発・学習支援センターによる授業形態に関する学生調査の支援。

数理・データサイエンス・AIプログラムにおける自己点検・評価の支援。